

Weekly コラム

令和3年8月17日

〒541-0055 大阪府中央区船場中央 2-1

船場センタービル 4号館 4階

船場経済倶楽部

Tel 06-6261-8000

(NPO 法人 SKC 企業振興連盟協議会) Fax 06-6261-6539

人の輪・衆智・繁栄

活動方針



当団体は、異なる業種の経営者が相集い、力を合わせ、自らの研鑽と親睦を通じて、斬新な経営感覚と新たな販売促進を創造して、メンバー同士でより健全な事業所とその事業所のイメージアップを図り、地域社会に貢献できる事業所となることを目的とする。

ジョーズが生んだ、 海のアカデミー賞

夏と言えば海、そして海と言えばサメ！現在世界に生息するサメは400種類ほど、そのうち日本近海に130種類、沖縄近海に91種類があるとされています。

“サメ映画”と聞いて最初に思い浮かぶのは、やはりスティーブン・スピルバーグ監督による『ジョーズ』(1975年)ではないでしょうか。映画「ジョーズ」に登場するのは全長8メートルの「ホホジロザメ」のオスとされています。映画の影響はすさまじく、世界中で「サメ退治」ブームが起きました。北アメリカの東海岸における大きなサメの数は数年で50%減少したといわれています。北西大西洋ではシュモクザメが89%、ホホジロザメが79%、イタチザメが65%減少。「絶滅危惧種」のサメは74種にのぼると言われています。

「ジョーズ」の原作者ピーター・ベンチリー氏は、このことに大きく心を痛めました。そしてその後の人生をサメの保護活動や海洋保護活動に尽力したことは、日本ではほとんど知られていません。氏は原作を絶版に。後に「知識を得た今の私にあの本は書けない。サメは人間を狙ったりしないし、恨んだりもしない」と語っています。

現在、氏への敬意を表して設立された Peter Benchley Ocean Awards(ピーター・ベンチリー賞)は、海洋保護の分野で優れた功績を収めた人を表彰する、海のアカデミー賞とされています。

食べられることは滅多にありませんが、サメが人を攻撃することがあるのは事実です。米国では死者が出るのは2年に1回ほどですが、1年で平均19回サメによる襲撃があります。

サメによる攻撃にはおおよそ2つの理由があるとされています。まずサメに襲われるのはサーフィン中がほとんどなのですが、人が光沢のある物を身に着けている姿を海中から見上げると、アザラシやウミガメそっくりに見えることから、間違えて襲ってしまうということです。次に、サメは私たちが獲物であるかどうかを調べるために襲い、吐き出すということです。ただ、サメは高度の知能を持った動物なので、人間ほど大きなものを誤認する可能性はあまりないとされています。多くの場合のサメは人間を、同じ餌を狙う競合相手・縄張りの侵略者と見なしている可能性が高いです。つまりサメが人間を攻撃するとき、サメは人間を食べることにほとんど興味はなく、人間がその地域を去ることを望んでいる、ということです。

「ジョーズ」が一世を風靡して40年が経ちました。近年サメ保護への関心は高まりつつあります。ジンベエザメのように穏やかな性質で、ダイバーといっしょにゆったり優雅に泳いでくれるサメもいます。

この夏は、イメージが覆るような海の世界に触れてみるのも一興かもしれませんね。



記事の内容に関するお問い合わせは事務局までご連絡ください。

ウィークリーはメールでの配信も行っております。お手数ですが、「メール希望」・「配信停止希望」と件名にご入力の上、

skc-soudan@skc.ne.jp まで空メールをご送信ください。また、FAX 不要の際は、その旨をお電話にてお申しつけください。